

令和二年度

国語解答紙

文・教・法・医・保健学科看護学専攻
(四枚のうち、その二)

志望学部

学部

受験番号

一

問一

契約	㉗
集積	㉘
粹	㉙
紡	㉚
隔	㉛

問二

社会とは、交換できないものたちの集合である。

問三

経済的な領域としての労働市場において、私たちは仕事の担い手としての内的な必然性がないため原理的に他者と交換可能であるが、同時にかけがえない個人としても、「誰もが」かけがえない個人であるという意味で他者と交換可能であること。

問四

私たちは社会の中で個人的な経験や感情を交換できない歴史を持った個人として生きていく。したがって、社会における相互理解とは、自分と他者との間にあるわかり合えないものから目を逸らさずに、言語という公共的な道具を使って語り合い、成り代わることでできない者同士が、合理的にわかり合おうとするものだと思えている。

令和二年度

国語解答紙

文・教・法・医（保健学科看護学専攻）
（四枚のうち、その二）

受験番号

志望学部

学部

二

問五

他人に冷淡な連交は、失意の人間にのみ打ち解けて友人としうるが、人生が順境か逆境かは常に変遷する以上、永久に逆境ゆえの失意にあって打ち解ける相手など存在しえないから。

問六

A

先天的〔本来的〕

B

希望

問七

進歩的な思想を持ち、保守的な俗人を忌避する反面、世を疎む者にのみ共感し議論するなど情理を尽くした親交を欲し、子どもを純真無垢で国の将来を担う希望として理想化し溺愛するが、打算的な大人に毒された子どもに苛まれる現実に失望する生硬で繊細な気質ゆえに、厭世観や孤独感を深めてしまう人物。

令和二年度

国語解答紙

文・教・法・医（保健学科看護学専攻）
（四枚のうち、その二）

志望学部

学部

受験番号

三

問八

A

ウ

B

エ

C

イ

問九

敬語の種類

尊敬語

誰の

妻

誰に対する

夫

問十

①

私には夫の仕打ちを辛抱して夫と連れ添おうという思いもございません

②

もし私が（夫と）離縁しますならば、きっと私の願いに相応しいでしょう

③

言うまでもなく夫は私などには、魚を分けようと考え及びさしませんでした（。）

問十一

(1)

候
ふ
べ
し

(2)

やあ「いや」まだ鮎は煮えていないのだ

まだ鮎の鮓は出来上がっていないのだ出来上がっていないのだ

問十二

地頭が、（妻の訴えを認めて）非情な夫を境界を越えた領地外へ追放した。

令和二年度

国語解答紙

文・教・法・医・保健学科看護学専攻
(四枚のうち、その四)

受験番号

志望学部

学部

四

問十三

そもそも文章を書き綴る作者は感情が動いてはじめて言葉が現れ出て、文章を注意深く観察する読者は文章を解明することで作者が託した心情の理解へと到達する。

問十四

夫れ志山水に在れば「在らば」、琴其の情を表す。

問十五

A

ウ

B

ア

問十六

卑俗な楽曲を愛好し高尚な楽曲を理解する努力を怠る俗人の態度は、自らの心情を作品に託した作者の思いを無視する上に、作品の外形の正確な観察を通じて明敏に作品の情理や内実を識別・鑑賞するという本来的な作品・作者との関係に反する点で、見識が狭く道理に暗い読者の態度と重なるから。